

かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会 第6回事業者活動部会結果 (開催日：平成22年1月27日)

第6回事業者活動部会は、平成21年末に実施しましたアンケートを基に、推進協議会に区民活動部会から提出された「不要な容器包装の削減について提案書」に対し、事業者活動部会としてその提案にどのような取り組みができるのかについて意見交換を行いました。また、マイバッグの利用促進についても意見交換が行なわれ、多くの意見が出されました。

1. 「不要な容器包装の削減について提案書」に関するアンケート調査結果

平成21年7月の推進協議会で区民活動部会から提出された「不要な容器包装の削減について提案書」を踏まえて行ったアンケートの結果のまとめを行い、事業者活動部会でどのような取り組みが可能かの検討を行いました。

そして、取り組み案を検討した結果、様々な立場からそれぞれの案に対して下記のようなご意見があり、今回は取り組み案の集約に至りませんでした。今後も事業者活動部会として検討を続け、事業者活動部会としての取り組み案をまとめていくこととなりました。

<取り組み案に対する意見概要>

【1. 容器包装を作っている事業者に対する提案について】

- ・容器包装識別マークをつけている商品とつけていない商品があるがどうしてか。分別をしにくくしている原因ではないのか。
海外からのパッケージされた商品についてはマークがついていない可能性があるのではないかと。
- ・ほとんどのメーカーではロット番号まで管理しているので、国内品ではマークをつけていない所はないのではないかと。
通常メーカーには負担金を求めているが、中小企業の場合は負担義務がなく、その分は自治体が5%程度負担をしている。

【2. 容器包装を使って商品を売っている事業者に対する提案について】

- ・提案されている青果品の容器包装の削減では、全体のCO₂削減から見るとほんの一部なので、提案にある取り組みを行ったとしてもCO₂削減には大きな効果はないのではないかと。大きく減らせるところの削減を行っていくべきではないかと。
- ・容器包装がされているものは水物(濡れるもの)などがほとんどになっており、可能なものは容器包装の減量を行っている。容器包装に的を絞るよりも、レジ袋から取り組みを行っていったほうが、区民にとっても取り組みやすいのではないかと。
- ・某肌着メーカーは肌着の裸売りを行っているが、汚れや日焼けでロスが出やすい。また、高齢者は裸売りを嫌がる。
- ・企業の利益と消費者側の利益が合致しているものは物事を進めやすい。青果品の容

器包装は店側がこれ以上削減できないとする立場と消費者側の容器包装は不必要とする立場でお互いの意見が合致しないので難しいのではないかと。

【3．区民（消費者）に対しての提案事項への事業者活動部会としての意見】

- ・お客様に裸売りをしているものを品定めするのに「触るな」とは販売店としては言えない。そのようなものを店内に表示するのも難しい。消費者団体の方でやってもらいたい。
- ・現実に販売店で困っている事情など、実際のところを消費者に明示し、理解してもらわないと容器包装の減量も進まないのではないかと。
- ・見るだけで鮮度がわかるような講習会などを開催し、お客さんに触らなくても判断できるような取り組みをやってみてもよいのではないかと。

2．マイバッグ利用促進のアンケート調査結果

前回の部会でマイバッグの利用促進策を検討していくこととなり、部会員へマイバッグの利用の現状と事業者活動部会として取り組むべき事項の案についてアンケート調査を行ったところ、「マイバッグをレジまで広げない」というような買い物の際のマナーについてや「区民（消費者）にマイバッグを利用することで削減できるCO₂の量を示すポスターやチラシをつくる」という啓発的な取り組みを行っていくべきだという意見を多く得ました。

様々なご意見があり、この点についても容器包装の取り組みとも関連するので、方向性は引き続き検討していくこととしました。

<マイバッグ利用促進に対する意見概要>

【マイバッグ利用促進の案に対して】

- ・家から買いに来る方はマイバッグを持ってくる人は多いが、会社帰りの人はマイバッグを持っていない人が多いので、そこが問題。
- ・レジ袋の有料化や値引きなど、消費者がレジ袋を断れば還元されるという考え方を浸透させていくべきではないかと。
- ・マイバッグの利用は変わっていない気がする。取り組みの結果がどのような成果をもたらしているかが数字として確認されていない。効判断できるデータがないと同じことの繰り返しになるのではないかと。

【マイバッグ自体について】

- ・マイバッグに有名なキャラクターを利用すれば使う人もふえるのではないかと。
- ・マイバッグも1つの形だけでなく、深いのもや浅いものなど様々な形のものを用意すればよいのではないかと。
- ・デザイナーにデザインしてもらうのも良いのではないかと。
- ・反面メッシュにしてしまうと中身も見え、また、特殊性があって良いのではないかと。